

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 岡山県貨物運送株式会社	住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒700-0027 岡山市北区清心町4番31号
----	----------------------------	----	---

本票作成	部署名：営業部
------	---------

主たる業種	分類コード	44	業種名：道路貨物運送業
-------	-------	----	-------------

事業の概要	貨物自動車運送事業、貨物利用運送事業、倉庫業、通関業他
-------	-----------------------------

県内の主な工場等	番号	工場等の名称	所在地
	①	岡山主管支店	岡山市中区倉富285-3
	②	倉敷主管支店	倉敷市連島町連島一の割142-54
	③	東備支店	岡山市東区寺山字久保119
	④	児島支店	倉敷市児島稗田町薬師久保290-2
	⑤	津山主管支店	津山市一方15
	⑥	総社主管支店	総社市井尻野700-10

特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input checked="" type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 (●工場等の数 21 所 ●車両台数 (②該当の場合) 1,014 台)
------------	--

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 22 年度)	(平成 25 )年度排出量	目標年度(平成 27 年度)
	22,034 t CO <sub>2</sub>	25,454 t CO <sub>2</sub>	20,932 t CO <sub>2</sub>

主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(平成 25 )年度排出量
	①	岡山主管支店	4,222 t CO <sub>2</sub>
	②	倉敷主管支店	3,477 t CO <sub>2</sub>
	③	東備支店	2,072 t CO <sub>2</sub>
	④	児島支店	1,603 t CO <sub>2</sub>
	⑤	津山主管支店	1,764 t CO <sub>2</sub>
	⑥	総社主管支店	3,180 t CO <sub>2</sub>

削減目標の達成状況	計画期間：平成 23 年度 ～ 平成 27 年度 ( 5 箇年度)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 総排出量基準	( 25 ) 年度削減実績	目標削減率	目標達成
	<input type="checkbox"/> 原単位基準	△ 15.5 %	5.0 %	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容	原単位当たり排出量		
		基準年度	( 25 ) 年度	目標年度
		CO <sub>2</sub> /( )	CO <sub>2</sub> /( )	CO <sub>2</sub> /( )

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(平成 25 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

消費税増税前の駆け込み需要による貨物取扱量の増加、新事業への取り組みに係る車両数の大幅増加などで、目標には遠く及ばず、前年より5.6%悪化という結果になってしまった。弊社は省エネ法の「特定輸送事業者」に認定されており、そちらの基準での算出もしているが(年平均1%以上の削減)、同上の理由で対前年101.0%の実績であった。今後はこれまで以上に目標達成に向け、施設設備面も含めた取り組みを実施していく。

**【推進体制】**

省エネ法に基づくエネルギー管理統括者を中心とした、エネルギー管理体制を整備。

**【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】**

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
全社	<p>(25年度実施分)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・デジタルタコグラフの追加導入。</li> <li>・CNG車をはじめとした低公害車の追加導入。</li> <li>・運転手教育を含めたエコドライブの推進。</li> <li>・積載効率の向上、輸送の効率化。</li> <li>・鉄道や船舶を利用した幹線輸送によるモーダルシフト化。</li> <li>・クールビズ、室内温度の管理徹底。</li> <li>・グリーン経営（交通エコロジーモビリティ財団）取得店所の増加。</li> </ul> <p>(今後実施予定分)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・上記の取り組みをこれまで以上に継続・実践していく。</li> <li>・エネルギー管理統括者による臨店指導などで、環境に対する意識向上に努める。</li> <li>・設備管理に努め、変圧器・照明器具などについては高効率なものへ更新していく。</li> </ul>

**【森林保全等吸収源対策への取組】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【再生可能エネルギーの導入】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【その他特記事項】**

--